

“ 青い海、熱い心、” ここは横須賀～



右 : チョチョン サンタ  
チョチョン クリスマスパーティー

左 : コリア・ジャパン ユースフェスタ  
朝青神奈川と留学同神奈川、日本の青年  
たちが共催する、「Korea X Japan かな  
がわユースフェスタ」



← とてもいい写真が届きました。

神奈川県本部主催〈女性同盟結成 65  
周年祝賀会〉に参加しました。

女性同盟本部では、運動の新たな全  
盛期開拓の跳躍台を築くため、愛する子  
どもたちの未来のため、一層活発に活動  
する決意を新たにしました。

写真で観る 2012 年

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 左               | 右              |
| 1. 太陽節 100 周年祝う | 4. 人工衛星発射成功    |
| 2. 朝中経済貿易活発化    | 5. オリンピック金 4 コ |
| 3. 変貌するピョンヤン    | 6. 人気のモランボン楽団  |



## 聞いて元気が出る 新春講演会

横須賀同胞『新春の集い』のご案内

日 時 : 2013 年 1 月 20 日 (日)

受付 10 : 30 ～ 開会 11 : 00

### 1 部 新春講演会

講師 - 朝鮮新報社 編集局 副局長  
ピョンヤン支局長 金 志 永  
演題 - 「2012 年をかえりみて 2013 年  
を展望する。」

### 2 部 新年会 (宴会、公演)

参加費一人 2000 円

場 所 : 横須賀同胞生活相談総合センター  
TEL 046 (822) 5250



NPO 横須賀同胞生活相談総合センター  
横須賀市日の出町 3-19  
TEL: 046-822-5250  
FAX: 046-822-5259  
npo-yokosuka@rondo.ocn.ne.jp  
横須賀同胞便り  
2013 年 1 月号

11



## 2013 년 계사년 (癸巳年) 뱀띠, 癸巳 (みずのとみ) の巳年

2013 년 계사년 새해가 밝았습니다. 올해도 승승장구하시길 바랍니다.

巳の漢字の語源は胎児を表したものだと言われていますが、それで巳年(みどし)は新しい誕生を意味するようです。歴史的な 2012 年、相次ぐ「変化」と変貌するピョンヤンに驚きましたが、更に新しい良いものが生まれることを期待したいですね。又、12 年は朝鮮にとってだけではなく、世界の国々で政権交代がありました。

とりわけ 6 者会談参加国のすべての国で新体制が敷かれ、敵対的な新政権の発足は、朝鮮にとって決して有利ではないですが、それでも 2013 年は、不安よりも希望のほうがまさります。今の朝鮮には、それらをはねのける勢いと力を感じます。



12 月 5 日、下町分会送年会  
がありました。

コミュニティーの場とネット  
ワーク(連絡網)を築き、次世  
代にバトンタッチしないと...

「先ずは、世代を超えた親  
睦の場として下町分会をスタ  
ートさせましょう。」基春さんの  
力強く確かな言葉で会がはじ  
まりました。私は今年の総まと  
めにふさわしい会になったと  
胸がジーンとあつくなり感動を  
覚えました。

2013 年に向けた、NPO 横須  
賀同胞センターの取り組みの  
一環として、分会(地域)の活  
性化の兆しを感じ取ることが  
出来ました。

しかしこれは、当時の情勢から見て大難事であった。なぜなら、当時のヤマト王権ないし大王は大方が百済王族と同族であり、百済は彼等の母国でさえあった事情がある。

そのため六六三年、故国百済の危機に天知天皇は斉明天皇と共に母国救援に向かうが、唐と新羅の連合軍に敗れ、白村江（錦江下流）の海戦で四百艘の軍船と数万の軍勢を失い、大敗北を喫したからである。

こうした時代の流れの中で天知天皇は弱体化し、天下分目の戦いともいわれる『壬申の乱』で新進の天武（第四十代天皇）に政権を奪われるのである。そして日本史上はじめて、『天皇』という称号に『日本』という国名もはじまる。

こうした列島における未曾有の大政変の真っ只中に、青年若光は渡日したのであった。

若光たちの記録が『日本書記』などに残っているが、惜しいかな、朝鮮史には残っていない。そして驚くべき事に若光は、前述したように七〇三年、中央政界から『高麗王』の待遇を受けるのである。

思うに、高句麗の正統王族出身の青年若光は、祖国の危機を救うべく東西奔走するがはたせず、いつの日にか高句麗の再建を夢見て、その小王国ともいべき高麗郡を武蔵野に建設。悲壮、母国再建の夢を継ごうとしたのではあるまいか？

あるホームページから

テーマ：朝鮮の出来事「銀河3号ロケットと国際社会」

三度目の正直ですよ！の願いが託された、韓国（南朝鮮）の人工衛星打ち上げロケット「羅老（ナロ）号」は、11月29日、発射カウントダウン16分52秒を残した其の土壇場で、ロケット2段目の推力方向制御機部分に問題が発生し、またもや打ち上げが中止された。

韓国航空宇宙研究院の発表に拠ると、使用されたフランス製「TVC」という部品に問題が生じたのだそうだ。韓国のロケット発射場である「羅老宇宙センター」も、ロシアの技術支援を受けて建設された。科学技術大国を誇る韓国でさえも、「ロケット開発」には苦戦を強いられている様子。それ程までに「総合ロケット技術」とは、人類の英知を結集した、崇高なる科学領域と云う事なのだろう。

発射場の建設から衛星部分、更には難易度の高い3段ロケット本体までも自力で造り上げた朝鮮である。平安北道鉄山郡西海衛星発射場より、衛星運搬ロケット「銀河3号」で、地球観測衛星「光明星3号」2号機を、極軌道に向けて放つ。「極軌道」とは、地球の北極から南極に向けて縦に衛星を周回させる軌道であり、其のための運搬ロケット技術と衛星の軌道投入の制御能力には、かなり高度な科学技術が必要とされ、其の難易度は相当なものなのだそうだ。

朝鮮が、「ロケット打ち上げ計画」を発表してからと云うもの、「国際社会」は誠に持って騒がしい。各国が示した「立ち位置」は、「アメリカ好み」に足並みを揃えている事が判る。中国とロシアは、「朝鮮には権利はあるが、安保理決議の制約を受ける。」などと朝鮮に配慮をし、アメリカの顔色も伺うという、玉虫色の「立ち位置」を示した。

そもそも安保理決議とは、国際法（宇宙条約）をも制約できる、其れほど「御偉い」代物なのだろうか。確か、「安保理決議よりも、国際法が勝る」と、私は記憶しているが。

要するに、「国際社会」に反抗する朝鮮はダメ、と云うこと。

「国際社会」で「法と秩序」を定める「決定基準」は何か。

其れを決めるのは、世界に存在する200以上の国々の総意ではない。

たった5カ国の国連安保理常任理事国によって、其れは決定される。

「国際社会」の「民主主義」とは、結局のところ「大国のエゴ」なのだ。

- 編集後記に代えて -

◆ 1／13（日）：同胞青年成人式 ローズホテル

◆ 1／20（日）：横須賀同胞新春の集い

NPO横須賀同胞センター 午前10：30

◆ 1／24（木）：横須賀商工会 税金説明会

◆ 1／27（日）：神奈川県商工会 新春のつどい

箱根パークス吉野

◆ 2／7（木）：横須賀商工会 確定申告（予定）

健康コラム

オンガイ ハライ

【영가이 하라이！】シリーズ（7）長寿

年末年始はご馳走続き、食べ過ぎや飲み過ぎが気になりますが、健康には気をつけたいものです。2011年の平均寿命を見ると、男性の平均寿命は、8位。女性は世界一の座を香港に明け渡しました。最大の原因は、以外にも低栄養に関係する二十歳代の女性の自殺の増加だそうです。

低栄養が自殺を増加させるメカニズムはかなり明確で、一つはコレステロール不足であるとのこと。

血中コレステロールが低いと自殺が多発する。コレステロールは、タンパク質、リン脂質と共に細胞膜の三大構成成分で、コレステロールが不足するとセロトニンという抗うつ物質を細胞内にとり込めなくなる。このセロトニンは、必須アミノ酸トリプトファンからつくられ、これが多い食品は、肉、乳類、魚介類です。

男女とも平均寿命世界一となった香港の食生活をみると、総エネルギーは、香港の方が10%多い。アメリカは日本より30%多い。香港は、脂肪全体をみても、動物性脂肪のみをみても、香港が日本を大きく上回る。

全国百人あまりの百寿者を調査し、百寿者は一般国民より高タンパク食、とりわけ高動物性タンパク食を摂っていることがわかりました。さらに感嘆したことは、「人間は長生きするほど、終末期は苦しまず、寝込む期間が短くなる」ということのようにです。

男性世界最高齢115歳、ギネスに認定されました。

「百歳」を超えた人はどこか選ばれた特別な人だという印象がありますが、四万人を突破したようです。知合いは、「高齢化社というのだから、十万人は超えていると思った」と言ってましたが、四万人は驚きの数字ではないようです。母娘の口げんかで、102歳の母親が70歳の娘に「こんな娘に育てたつもりはない！」と叱っている光景を思い浮かべました。

長寿者は食生活や生活習慣病等についても一般の高齢者よりはるかに健康だという調査もあります。後期高齢者だからといってアルツハイマー病になるとはかぎらない。

アルツハイマー病を発症することなく九十歳代を迎えたひとは、この病気になるリスクが八十歳代の人より低いようです。

『100歳の美しい脳』の著者は「九十歳代は、たとえるならボストンマラソンの心臓破りの丘だろう」と表現しています。この丘はマラソンコースの三四キロ地点にあり、係員が「ここから下り坂」と書かれた看板をもって立っている。ここを通過すれば、完走はまちがいないという地点です。

「百歳」は老いをクリアし、人生を完走する指標なのでせね。

長寿者の八六・五%を占める女性（三万四千九百五十二人）の多くは出産を経験した人たちではないかという仮説です。なぜなら女性優勢の本質は産む性にあると考えられるからです。さらにもうひとつ、十一年連続して三万人を超えている自殺者（三万二千二百四十九人、二〇〇八年警察庁統計）で、その約七割は男性です。

わが

わが

孫済河先生の著書「ウリ・トンポ（同胞）ウリ・トンネ（町・村）百話」

もう一つの神奈川史 から シリーズ(9)ロマン・高句麗再建の夢も

二〇一六年、高麗郷設置一三〇〇年の節目を迎える。高麗神社の祭神高麗王若光について、もう少し詳しく調べてみよう。

『日本書記』天知天皇五年冬（六六六年）、十月二六日の条には「高麗が臣乙相庵ス、副使達相遁、二位玄武若光を遣し、調を進った」と出ている。つまり六六六年、高句麗の使者、庵ス、相遁、若光らが来て、天知天皇に貢物を奉ったというのである。ここでいう高麗とは高句麗の事である。

真相は別として、六六六年といえ、高句麗は惜しくも唐と新羅の連合軍に滅ぼされた六六八年の二年前の事である。恐らく、この切羽詰った時期に青年王族である若光は、正使、副使に従い、高句麗の使節団員として渡日。祖国の危機を救うべく、積極的な外交活動を展開したに違いない。